

市長メッセージ

<福岡県知事等と特別集中期間（～5/9）に係る緊急共同メッセージを発信>

本日、福岡県知事、北九州市長、福岡市長、福岡県市長会長、福岡県町村会長と共に、県民の皆さまへ向け、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する行動について、緊急共同メッセージとして強く呼びかけました。

その内容は、5月9日までを「特別集中期間」とし、

- 緊急事態宣言地域等からの旅行、帰省は控えて！
- 不要不急の外出を控え、ステイホームで！
- 県内でも感染拡大地域との往来は控えて！
- 会食は、屋内外を問わず、少人数、短時間で、大声を出さない！
- 路上、公園での集団での飲食は控えて！
- マスク、手洗い、三密の回避など、基本的な感染防止対策の徹底を！

など、新型コロナウイルス感染拡大の徹底的な封じ込めを図る行動をお願いします。

久留米市の令和3年4月の1か月の陽性者数は564名でした。これは令和2年度1年間の599名に迫る、極めて危機的な感染状況です。

今般の急激な感染拡大に伴い、久留米市内の病床や宿泊療養施設の稼働率は100%に近づいています。また、自宅療養者も300名を超えており、このままでは新型コロナウイルス感染者はもとより、新型コロナウイルス感染症以外の病気やケガでも入院できなくなる、いわば、医療崩壊寸前の状況です。

このような深刻な状況を踏まえ、服部福岡県知事や高島福岡市長等と協議し、まん延防止等重点措置について、国に働きかけることを確認しました。

今まさに、新型コロナウイルス感染症との闘いの正念場です。

市民の皆さま、事業者の皆さまには、外出自粛や飲食店の営業時間短縮等の厳しい要請をお願いしておりますが、今一度、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と、社会の一員として慎重かつ責任ある行動を切にお願い申し上げます。

令和3年5月1日

久留米市長 大久保 勉